

急ブレーキ

ワイヤ切断、H鋼落下

「重量物輸送」車両はホイールベースの長さや連結車両特性、重量・速度にかかわる加速度等の変化により、交差点での製品落下事故や重大事故が発生している。交通事故の半数を占めるという交

差点は、「重量物輸送」にとっては最重点危険地帯と考え、悲惨な事故事例を教訓に気持ちを引締め事故防止に努めなければならない。

- 相手側・当方ともに強引に交差点に進入し、製品事故、交通事故を発生させた事例。
- 前方不注意、車間距離確保不足等による追突事故事例（大型車特性で手前の車の見落としがある）
- 右左折時の車両側方（前方）の二輪車、車両、横断歩行者等の確認不足による事故事例。

- 右左折時の車両後方（側方）の車両、構造物等との衝突事例。
- 右左折時のミラー及び目視確認の不足、ならびに死角による事故事例。
- 交差点付近での歩行者等の異常、非常識な斜め横断による事故事例。

重大事故

交差点

- ・ 5月 交差点走行時、前方（200M）の動向に注視して直前右折車両に衝突
- ・ 6月 交差点で前車ストップ 急ブレーキ、ワイヤー切断により製品転倒
- ・ 7月 交差点で横転による歩行者との重大事故
- ・ 12月 前車が交差点で急に右折 当車、緊急避難時に車両左側の街路樹に衝突 製品損傷

交差点で前車が停車・急ブレーキをかけたためワイヤが切断し、積み荷のH型鋼が転倒

